

第 15 回 IPA 圧入工学セミナー in 東京 2026

～地下インフラ老朽化の対策技術と課題～

2026 年 2 月 20 日、国立オリンピック記念青少年総合センターにて「第 15 回 IPA 圧入工学セミナー」を開催しました。当日は 239 名の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

第 15 回となる今回のテーマは「地下インフラ老朽化の対策技術と課題」です。地下インフラの老朽化問題は国内外で高い関心を集めており、日本においても、2025 年 1 月に発生した八潮市の道路陥没事故を契機に、その重要性が改めて強く認識されています。

本セミナーでは、産・官・学の各分野から講師をお招きし、行政の実務、地盤工学、施工技術、センシング、マネジメントなど、多岐にわたる領域についてご講演いただきました。講師の皆様からは、それぞれの専門的視点に加え、分野横断的な取り組みの必要性も示され、地下インフラの安全確保に向けた使命感が感じられる、大変意義深い場となりました。

【プログラム】

開会の挨拶	石原 行博 氏 国際圧入学会 理事	
講演 1	八潮市の道路陥没の概況 北田 健夫 氏 埼玉県 下水道事業管理者	
講演 2	八潮市で起きた道路陥没のメカニズム 桑野 二郎 氏 埼玉大学 名誉教授	

<p>講演 3</p>	<p>八潮市道路陥没復旧工事における圧入工法の適用</p> <p>谷口 敦 氏 大成建設株式会社 土木本部 土木技術部 エグゼクティブ・フェロー 部長 兼 都市土木技術室長</p> <p>北村 晶之 氏 株式会社技研施工 企画工務課／東日本 担当課長</p>	
<p>講演 4</p>	<p>埋設インフラの老朽化に伴う周辺地盤の空洞化の現状と課題</p> <p>桑野 玲子 氏 東京大学 生産技術研究所 教授</p>	
<p>講演 5</p>	<p>路面下空洞調査技術による陥没予防の最新動向</p> <p>雑賀 正嗣 氏 ジオ・サーチ株式会社 代表取締役社長</p>	
<p>講演 6</p>	<p>八潮市の道路陥没を踏まえたインフラマネジメント戦略の大転換</p> <p>家田 仁 氏 政策研究大学院大学 特別教授</p>	
<p>講演 7</p>	<p>埋設インフラのモニタリングの事例（オンライン講演）</p> <p>曾我 健一 氏 カリフォルニア大学 バークレー校 教授</p>	
<p>閉会の挨拶</p>	<p>菊池 喜昭 氏 国際圧入学会 理事</p>	



▼ 当日の講演資料ダウンロードはこちら

<https://www.press-in.org/ja/page/15thSeminar>

▼ 当日の講演の録画はこちら（IPA 会員限定）

<https://member.press-in.org/ja/login>

本件に関するお問い合わせ先：国際圧入学会事務局

E-mail: tokyo@press-in.org